



田原中学校だより

第9号 令和7年1月31日

〈生徒指標〉
よく学びよく鍛えよ

本校のホームページアドレス⇒<http://www.ueis.ed.jp/school/tawara-j/>
携帯電話・スマートフォンから本校のホームページがご覧になれます。
バーコードリーダー機能で、読み取ってご覧ください。



2025年が始まり、冬季休業中の私立高入試も予定通り実施され、3年生は自分の進路実現に向けて気持ちを新たにしたことと思います。休業明け、心配された感染症等の広がりもなく、安心して居るところです。3年生はもちろん、1・2年生も次の学年への0学期として上の学年を見据えて着実に力をつけるよう指導してまいりますので、保護者の皆様、地域の皆様の変わらないご支援をよろしくお願い申し上げます。

立志記念スキー教室



1月24日(金)に2年生は立志記念スキー教室を実施しました。初めてスキーを体験した生徒がほとんどでしたが、インストラクターの講習を受けるとメキメキと上達しました。何事も最初から諦めたりせず、挑戦することの大切さを実感したようです。立志式については、2月6日(木)に「生徒一人一人の立志の誓い」や「県知事メッセージ」などの内容で実施いたします。

2年1組 生徒

スキー教室実行委員は、みんなが当日安全に楽しく滑ることができるように事前指導で安全事項など確認しました。その成果もあり、大きなケガをする生徒もおらず、楽しくスキーをすることができました。私もスキーをするのは久しぶりだったのですが、みんなで協力して難しいところも乗り越えて、とても楽しいスキー教室になりました。

2年2組 生徒

実行委員として、閉校式の司会進行を担当しました。みんなに聞こえる声で話すことに苦労しましたが、頑張ることができました。スキーでは、班の人と協力し、最後には滑ることができるようになったことがとてもうれしかったです。



2年3組 生徒

実行委員として、積極的にみんなに声を掛け、安全に楽しくスキーができるよう努めました。スキーは、初めは止まることすらできなかったけれど、最後は楽しく滑ることができるようになり、よかったです。スキー教室などの立志記念行事を通して、社会の中で生きる人間としての自覚を高めつつ、自分の将来について考えを深めることができました。



小学校6年生による田原中訪問

1月17日(金)に、田原小学校と田原西小学校の6年生が中学校を訪問してくれました。授業参観や部活動の見学・体験、中学校生活についての説明という内容です。説明では、部活動や中学校生活への質問(学習は難しくなるのか、宿題は多いのか、先輩はやさしいのか、給食はおいしいのかなど)に、生徒会長をはじめとする生徒会役員が丁寧に説明してくれました。4月に新1年生が入学してくれることを楽しみにしています。



部活動地域連携・移行

皆様もご存じのとおり、国や県の部活動改革の方針により、休日の部活動について、地域連携・地域移行の方向で進めることとなりました。本校でも、その動向に先駆けて、地域クラブとしてサッカー部やバスケットボール部を立ち上げたところですが、しかし、少子化等により、本校だけでは各部とも部員が十分とはいええず、野球部やサッカー部は、近隣の中学校と合同チームを結成し、休日に練習を一緒に行い、大会に臨んでいます。

このような状況の中、宇都宮市においては、生徒の活動の機会を確保し、少子化が進んでも持続可能な運営や指導者の確保などを目指し、地域の実情に合った方策を検討することになりました。

そのモデル事業の1つとして、旧河内町内の古里中・河内中・田原中の3校で一緒に活動するための地域クラブを結成し、その休日活動の運営を総合型地域スポーツクラブ「スポルトかわち」に段階的に委ねる形で取り組んでいくことになりました。

現在行っている部活動の運営が大きく変わるものではありません。生徒の活動機会を確保するための取組ですので、ご理解・ご協力よろしくお願いします。

